

一般社団法人日本口腔ケア学会

## 第 2 回 しずおか口腔ケアフォーラム

# 「ライフステージに応じた口腔ケア」

日 時 2024 年 10 月 27 日 13:00-15:30

会 場 清水ふれあいホール （清水区役所内）

### 〈プログラム〉

- 12:30～ 受付開始
- 13:00～13:05 開会の辞 （大会長挨拶）  
静岡市立清水病院 口腔外科 科長 高森康次
- 13:05～13:50 講演 1 がん患者さんのための口腔ケア  
「がん治療中のお口のトラブル」  
慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室 専任講師 山田有佳
- 13:50～14:35 講演 2 在宅治療を受ける患者さんの口腔ケア  
「在宅歯科治療における口腔ケアの実態と課題」  
さくらばし歯科医院 院長 渡邊宏春
- 14:35～15:20 講演 3 障がい児・者のライフステージに応じた歯と口の健康づくり  
「静岡市障害者歯科保健センターの取り組み」  
静岡市障害者歯科保健センター 主任歯科衛生士 南 菜穂子
- 15:20～15:25 閉会の辞

講演は各 40 分、質疑応答 5 分を予定しています

## 〈講演 1〉 がん患者さんのための口腔ケア

### ～がん治療中のお口のトラブル～

慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室 専任講師 山田有佳

#### 【略歴・資格等】

2006 年 東北大学歯学部卒業

2006 年 慶應義塾大学医学部 研修医（歯科・口腔外科）

2008 年 国立病院機構 栃木医療センター 歯科口腔外科

2010 年 慶應義塾大学医学部 専修医（歯科・口腔外科）

2012 年 慶應義塾大学大学院医学部医学研究科 医療科学系 博士課程

（がんプロフェッショナル養成コース）入学

2013～2014 年 静岡がんセンター 歯科口腔外科

2016 年 慶應義塾大学医学部 助教（歯科・口腔外科）

2016 年 慶應義塾大学大学院医学部医学研究科 医療科学系 博士課程

（がんプロフェッショナル養成コース）単位取得満期退学

2024 年 慶應義塾大学医学部 専任講師（学部内）（歯科・口腔外科）

医学博士（慶應義塾大学）

日本口腔外科学会 認定医・専門医

日本がん治療認定医機構 がん治療認定医（歯科口腔外科）

#### 【概 要】

がん治療には手術、化学療法、放射線療法があり、それぞれ合併症、有害事象がある。口腔関連では、手術後の誤嚥性肺炎、化学療法による口腔粘膜炎、口腔乾燥、味覚障害、薬剤関連顎骨壊死などが挙げられる。口腔関連の合併症や有害事象は、血流感染のリスク上昇、食事摂取量の低下、QOL の低下にすぐつながり、治療の中止や遅延、治療強度の減弱をきたすことがある。また、う蝕や歯周炎を放置したままだと、化学療法の骨髄抑制期に悪化し重篤な敗血症を引き起こすことがある。

近年では合併症や有害事象への対策が取られるようになったため、多くの患者が根治的ながん治療を受けられるようになり、高齢者のがん治療も増加している。しかし高齢者は不良な口腔内環境やオーラルフレイルを伴うことが多く、口腔関連の合併症や有害事象が重篤化することがある。軽症だった場合でも容易に QOL が低下し、がん治療への意欲を失うこともある。これらを防ぐためにがん治療中でも歯科治療や口腔ケアを受ける必要があるが、体調不良など様々な問題から十分な歯科治療を受けられないこともある。普段から、口腔内環境や口腔機能を改善、維持させて、がん治療に耐えられる口腔を作ることは重要である。

## 〈講演 2〉 在宅治療を受ける患者さんの口腔ケア

### ～在宅歯科診療における口腔ケアの実態と課題～

静岡市清水区 さくらばし歯科医院 院長 渡邊宏春

#### 【略歴・資格等】

神奈川歯科大学卒

さくらばし歯科医院院長

全国在宅療養支援歯科診療所連絡会理事

顎咬合学会かみ合わせ認定医

国際外傷歯学会フェロー

#### 【概 要】

現在、在宅歯科診療の現場では歯科医療従事者に限らず以下を含めた多職種の誰もが口腔ケアの重要性を口にします。しかし在宅現場で出会う患者の口腔内はその重要性とはほど遠い状態が現実です。なぜ口腔ケアの知識だけが先行して実質が伴わないのか。在宅現場で起きていることを基にその課題を考えていきたいと思います。

## 〈講演 3〉 障がい児・者のライフステージに応じた歯と口の健康づくり

### ～静岡市障害者歯科保健センターの取組み～

静岡市保健福祉長寿局 健康福祉部 健康づくり推進課 障害者歯科保健センター

主任歯科衛生士 南 菜穂子

#### 【略歴・資格等】

1988 年 静岡県立厚生保育専門学校卒業  
1988 年 藤枝市立総合病院口腔外科勤務  
2003 年 静岡市立清水病院口腔外科勤務  
2005 年 静岡市障害者歯科保健センター勤務

日本歯科衛生士会 認定歯科衛生士（認定分野：障害者歯科）

日本障害者歯科学会 指導歯科衛生士

#### 【概 要】

- ・ 静岡市は、障がいのある市民が住み慣れた地域でかかりつけ歯科医をもち、適切な時期に安全・安心な歯科医療を受けることができる環境の整備に取り組んでいる。
- ・ 各ライフステージに応じた事業を以下のとおり展開している。
  - ①乳幼児期：児童発達支援事業所における歯科健診・歯科保健活動
  - ②学童期・思春期：特別支援学校、放課後等デイサービス事業所における歯科保健活動
  - ③成人期：障害福祉サービス等事業所における歯科健診・歯科保健活動
- ・ 歯と口腔の健康づくりは健康で豊かな生活を送るうえで重要。各事業を実施する中で、障がいのある人が住み慣れた地域でかかりつけ歯科医を持ち、継続的な口腔内管理（むし歯等の歯科疾患のチェックや歯のクリーニング等のメンテナンス）を受け、歯と口腔の健康づくりをしていくことの大切さを啓発している。